

地域の特色を生かした 取り組みを応援します

～活力あるコミュニティ活動支援事業～

市は、地区振興会や自治会などの活動を支援する「活力あるコミュニティ活動支援事業」をスタートしました。これは、地域のさまざまな活動に補助金を交付することで市民参画を促し、協働によるまちづくりを進めるために始めた事業です。地域の特性を生かした個性的で魅力ある事業を計画している皆さん、ぜひこの制度をご活用ください。

●補助金交付の対象

地区振興会や自治会など、地域的な共同活動を行っている団体で、次のすべてに該当する団体

- ①「規約・役員・予算・事業計画」を決めているなど、団体としての一定要件を備えていること
- ②代表者が成人であること
- ③ほかの補助制度の適用を受けないこと

●補助金の対象となる事業

地域住民が参加し、地域の創意工夫による自主的な活動であって、次のいずれかに該当する事業

- ①地域の課題を解決する事業
- ②地域住民の一体感を醸成する事業
- ③地域の魅力を高める事業

※本年度設立した団体で、事業実施後に関連事業の実施が見込まれない場合は交付対象外

●補助金額と補助率

対象となる事業経費の4分の3以内の額で、50万円が限度。補助対象外となる経費があるので、申請前に担当課へ確認のこと

●応募期限

7月30日 ㊦

●応募方法

水沢総合支所事務局、各総合支所総務企画課に備え付けの要望書などに必要事項を記入の上、応募先へ提出。要望書は市ホームページからもダウンロード可

●問い合わせ・応募先

水沢総合支所事務局、各総合支所総務企画課

父子家庭にも児童扶養 手当を支給します

父子家庭の自立を支援するため、8月分から父子家庭にも児童扶養手当を支給します。手当を受け取るためには、市への申請が必要です。該当する人は、お住まいの地区の担当課へお問い合わせください。

●支給対象者

次のいずれかに該当する子どもを保護し、生計を同じくしている父親。本人や同居世帯の所得制限あり

- ①父母が婚姻を解消した子ども
- ②母が死亡した子ども
- ③母が一定程度の障がいの状態にある子ども
- ④母の生死が明らかでない子ども
- ⑤その他（婚姻せずに出生した子どもなど）

※児童が18歳に達する年度末まで

※障害者年金、遺族年金などを受給している人は除く

●手当額（月額）

子どもの人数や父親の所得などで手当額を決定

- ・児童1人の場合：9,850円～41,720円
- ・児童2人以上の場合：2人目5,000円、3人目以降1人に付き3,000円を加算

●申請の受け付け

7月から受け付けを開始し、申請日の翌月分から支給。ただし、7月時点で対象となる人が11月までに申請した場合は、8月分までさかのぼって支給

●問い合わせ・申請先

本庁子ども・家庭課（内線234）、各総合支所児童扶養手当担当課

ひとり親家庭などに 医療費を助成

市は、ひとり親家庭などに医療費助成を行っています。詳しい要件、申請方法などは、お住まいの地区の担当課へお問い合わせください。

●助成対象者

- ①配偶者のいない父母と、その人に扶養されている子ども
- ②配偶者のいない祖父母または配偶者のいない兄弟と、その人に扶養されている子ども
- ③父母のいない子ども

※児童が18歳に達する年度末まで

※配偶者に一定以上の障がいがある場合も対象

※同居世帯の所得基準あり

●問い合わせ・申請先

本庁健康増進課（内線246）、各総合支所医療費助成担当課

●平成22年度予算の全体像がまとまる

6月補正予算の概要

平成22年第2回市議会定例会で6月補正予算が可決され、22年度予算の全体像がまとまりました。そのあらましを皆さんにお知らせします。

政策的経費などを中心に 6月補正予算を編成

6月補正予算は、政策的経費や新規事業を中心に編成しています。これは、第1回市議会定例会が市長・市議会議員選挙前であったため、当初予算を継続事業や経常的経費を中心とする「骨格予算」として編成していたためです。

補正後の一般会計予算は、517億8060万円、前年度当初予算に比べ4・5%の減となります。これは主に、平成22年度の当初予算として計上していた教育費のうち学校施設整備経費等を21年度で前倒しで予算措置したため、6月補正予算で減額したことによるものです。

6月補正予算に計上した 主な予算の使いみち

◇総務費
・地域情報化推進事業経費：1

億541万円
・土地開発公社経営支援事業経費：8622万円

◇民生費
・乳幼児医療費支給経費：7165万円

・児童福祉施設整備事業経費：1070万円

◇衛生費
・国民健康保険特別会計（直診勘定）繰出金：2076万円

・浄化槽設置事業経費：332万円

◇農林水産業費
・農業生産基盤整備事業経費：5590万円

・農業集落排水特別会計繰出金：2404万円

・森林整備加速化・林業再生基金事業経費：1650万円

◇商工費
・観光施設管理運営経費：1541万円

・商店街活性化対策事業経費：1054万円

・観光施設整備事業経費：836万円

◇土木費
・社会資本整備総合交付金事業経費：6億2945万円

・土地区画整理事業経費：8194万円

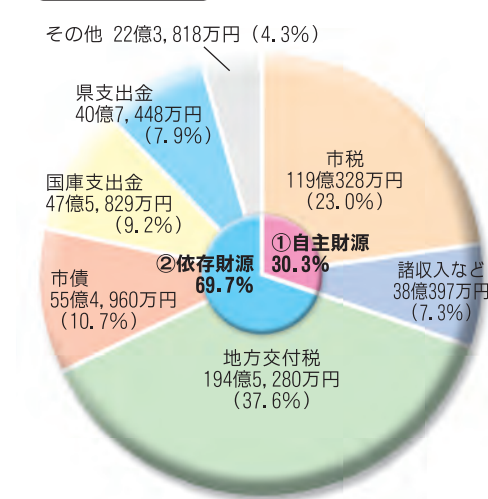
・下水道事業特別会計繰出金：4934万円

◇消防費
・消防施設設備整備経費：7092万円

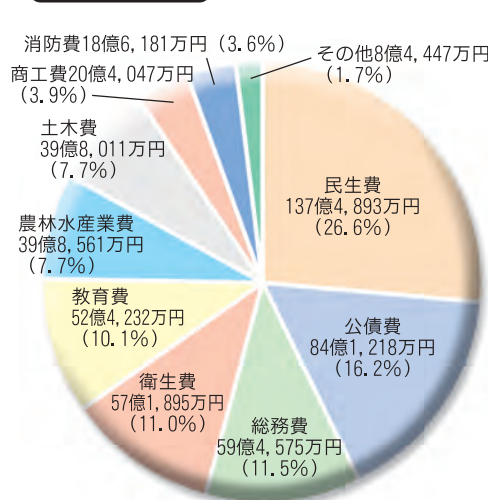
・図書館管理運営経費：5013万円

・地域集会施設補助経費：1000万円

補正後の歳入



補正後の歳出



財政課財政係
(内線 322 ～ 324)

平成22年度6月補正予算
主な事業

※ 表中の「新規」は新規事業、「新市」は新市建設計画事業